

## 研究・調査報告書

報告書番号	担当
3 2 6	滋賀医科大学福祉保健医学講座
題名（原題／訳）	
Childhood trauma in alcoholics アルコール依存症者における幼年期の心的障害	
執筆者	
Hirsal H, Kalyoncu A, Pektas O, Tan D, Beyazyurek M	
掲載誌（番号又は発行年月日）	
Alcohol Alcohol 2004;39:126-9.	
キーワード	
アルコール依存症、心的外傷、小児時代、症例・対照研究	
要 旨	
<p>アルコール依存症で入院した 20－69 歳の患者を対象に、幼年期の心的外傷の有無とアルコール依存症との関連を検討した症例・対照研究である。80 例の症例と 60 例の対照群とを性、年齢を合わせて調査した。対照群は、精神神経科以外の入院患者からボランティアを募った。</p> <p>Hamilton の小児心的障害質問票と同不安質問票を使用した。</p> <p>調査の結果、小児時代の心的外傷がアルコール依存症と関連していた。</p> <p>この症例対照研究は、症例よりも対照が少ない研究であり、疫学的な基礎を踏まえた調査方法でない点が問題であるが、成績はうなづけるものである。</p>	